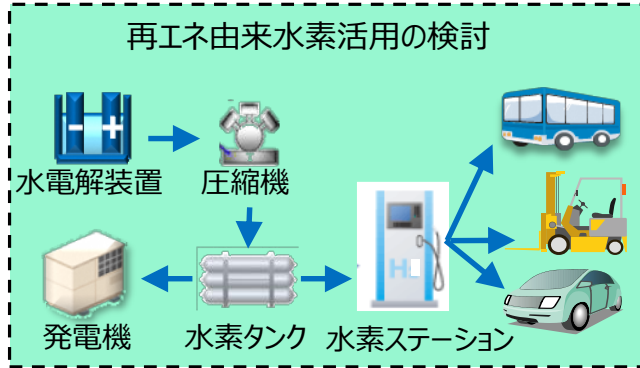
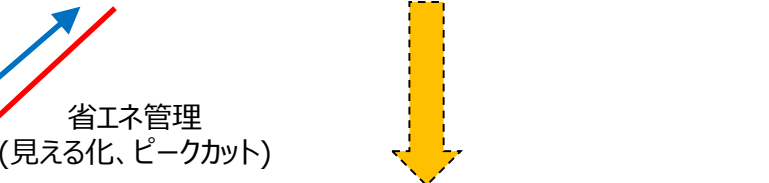
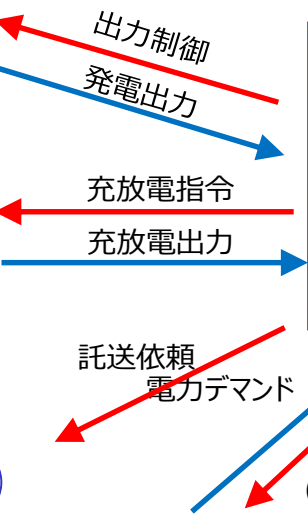
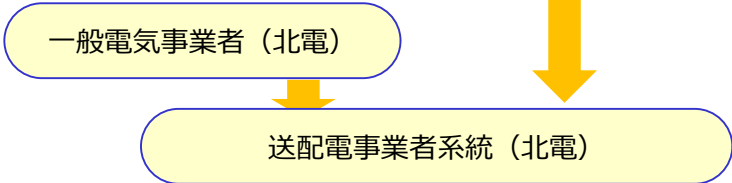
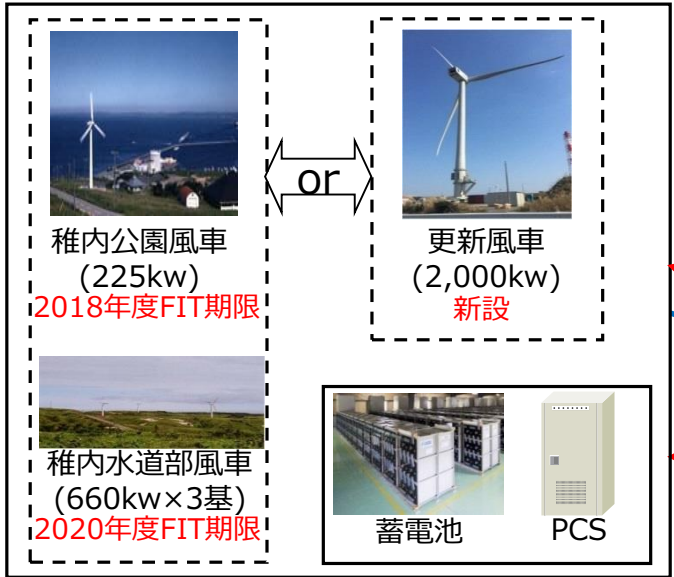


# 稚内市における再エネを活用したエネルギー地産地消モデル構築イメージ図

**概要**

- ① 自己託送とエネルギー管理システム(EMS)を活用し、再エネ(風力)電力を公共施設へ融通します。
- ② 再エネ電力の水素化と有効活用を検討します。



# 稚内市における再エネを活用したエネルギー地産地消モデル構築 全体スケジュール

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
	1年目	2年目 (市政70周年)	3年目	4年目	5年目	
		3月 公園風車FIT期限		11月 水道風車FIT期限		
北海道／ 新エネルギー導 入促進事業 (本事業)	可能性調査 (FS)		検討を継続し事業化を目指す			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・風車建設 (更新) 計画・調査</li> <li>・水素活用の検討</li> <li>・地域エネルギー事業化の検討</li> </ul>					
	EMS構築	EMS運用				
	第1段階 【見える化】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見える化</li> <li>・データ解析</li> </ul>		託送準備		
			蓄電池システム		第2段階 【電力融通】	第3段階 【水素利用】
				水素設備活用		